

ショートコメント vol.406 (2026年6月12日)

テーマ：(街角景気) 中東情勢の影響による供給不足の状況 (26年5月調査)
 ~住宅・建設業界に加え、製造業でも徐々に顕在化~

●街角景気の推移

内閣府「景気ウォッチャー調査」の5月結果が公表された。関西の現状判断DIは上昇したものの、好不調の判断基準となる50は大きく下回ったままである(図表1)。

堅調なインバウンド消費の動きや気温の上昇による影響などで、関連業界の売行きは伸びたものの、中東情勢の影響は徐々に広がっている。原油をはじめとする燃料関連に加え、ナフサなどの石油関連製品で幅広い価格上昇の動きが続いているほか、供給の減少による調達不足の動きもみられる。特にナフサの不足に関する声が増えている。

●供給不足の状況

そこで、以下では5月調査における供給不足に関する声に注目したい。本調査では景気判断に加え、それに付随する定性コメントも聴取している。

3月調査以降の現状判断に関するコメントにつき、中東情勢の影響による「供給不足」への言及数をみると、4月調査の34件に対し、5月調査では54件と大きく増加している(図表2)。不足が目立つ品目としては、原油・石油をはじめ、ナフサや塗料、潤滑油、エンジンオイルなど、様々なものが挙げられている。

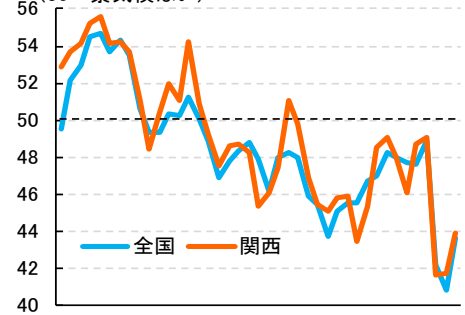
なお、コメントは影響のレベルに応じて、「供給不足」、「入手困難」、「供給面の不安」の3パターンで集計を行った。供給面の不安については、どちらかといえば先行きへの懸念を示すものと判断される。

●製造業への影響拡大

「供給不足」への言及について業種別にみると、前月と同様に、最も多くみられたのが住宅・建設業界である(図表3)。ナフサなどの不足が、建材類の入手や生産に支障をきたしており、悪影響を訴える声が続いている。

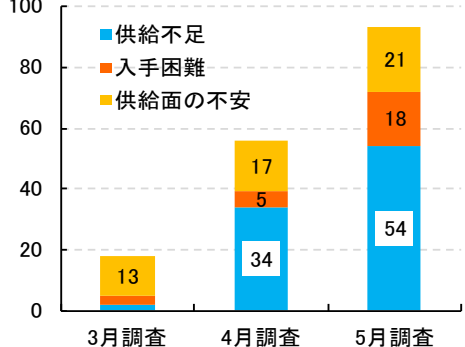
さらに、製造業での言及が増えている点が、前月からの大きな変化であろう。製造業といっても非常に幅広いが、それぞれのサプライチェーンにおいて、徐々に影響が広がりつつある様子が伺える。こうした動きは今後さらに拡大することが予想さ

【図表1】 景気ウォッチャー調査の現状判断DI (50=景気横ばい)

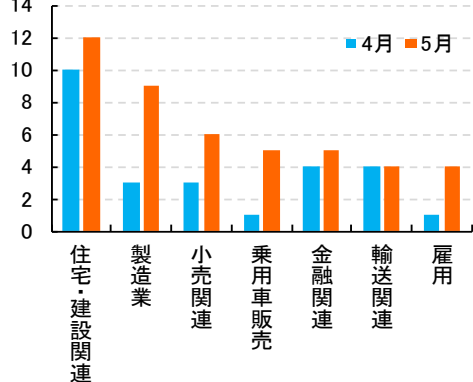


(出所)内閣府「景気ウォッチャー調査」、以下同じ

【図表2】 中東情勢による供給不足コメント (件)



【図表3】 中東情勢による供給不足コメント (現状判断)



※本稿は情報提供が目的であり、商品取引を勧誘するものではありません。また、本稿は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。なお、本稿に記載された内容は執筆時点でのものであり、今後予告なしに変更されることがあります。

れる。

その一方、輸送業は厳しい状況に陥っている印象があるものの、政府による迅速な対応もあり、不足に関するコメントは引き続き少ない。現状はコスト上昇への対応が大きな課題といえよう。

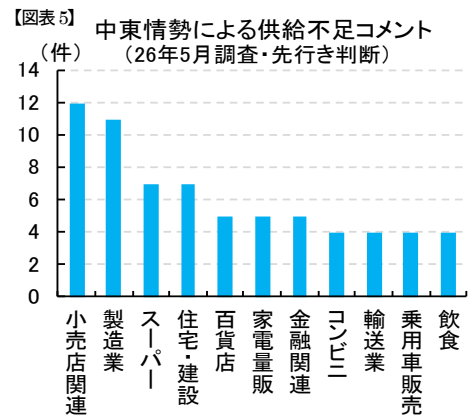
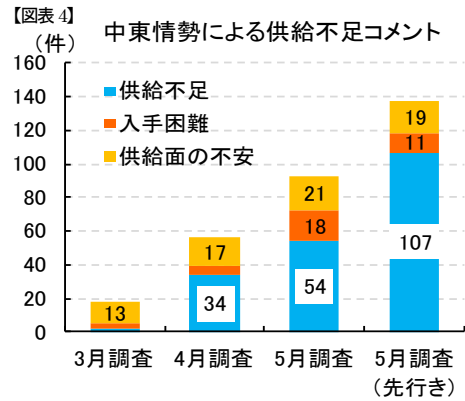
●今後の注目点

今後の推移について5月調査の先行き判断をみると、中東情勢による供給の「不足」に対するコメントは107件と、現状判断の約2倍に増える(図表4)。その業種分布をみると、住宅・建設関連を小売店や製造業、スーパー、百貨店が続くなど、小売関連も上位となっている(図表5)。今後はナフサをはじめとする石油関連製品の不足が、様々な商品の生産に支障をきたすことで、店頭の商品ぞろえにも広く影響が出ることが避けられない。

同調査での「先行き」とは2~3か月先を指すため、直近の5月調査における先行き判断は7~8月を意味する。夏にかけての小売関係での商品不足のほか、価格の高騰に対する警戒が必要とみられる。

ナフサに関する政府の見解としては、様々な経路からの調達によって、年内の必要量は確保済みとしている。ただ、国全体での総量としての確保と同時に、今月の調査結果等をふまえると、今後はサプライチェーンの各段階にも目配りが不可欠といえよう。

今後の全体的な推移はもちろん中東情勢の行方次第となるが、その対応如何で、夏にかけての小売店での店頭の商品揃えが大きく変わること警戒が求められよう。



本件照会先：大阪本社 荒木秀之
TEL: 06-7668-8805 mail: hd-araki@rri.co.jp

※本稿は情報提供が目的であり、商品取引を勧誘するものではありません。また、本稿は当社が信頼できると判断した各種データに基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。なお、本稿に記載された内容は執筆時点でのものであり、今後予告なしに変更されることがあります。